



球磨川流域復興だより

〈第10号〉 令和8(2026)年1月1日

八代復興事務所

住所:八代市上日置町4478-1
TEL:0965-39-5101(代表)

八代河川国道事務所

住所:八代市萩原町1-708-2
TEL:0965-32-4135(代表)

令和8年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方には、平素より国土交通行政並びに両事務所への格別のご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

八代復興事務所及び八代河川国道事務所が進めています「令和2年7月豪雨からの復旧・復興事業」にあたり、ご協力いただいている地域の皆様、関係機関の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、令和8年も引き続き、皆さま方のご理解ご協力を賜りながら1日も早い復旧、復興を目指し事業の完成に向けて尽力して参ります。



八代復興事務所長
雪丸 剛



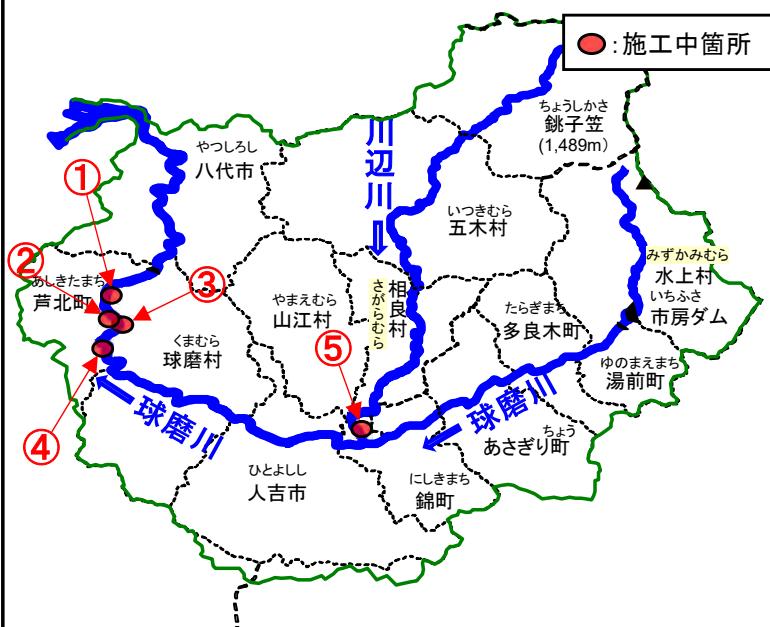
八代河川国道事務所長
飯島 直己

本年が皆さまにとりまして、実り多き一年となりますことを祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

【河川事業の復旧状況】（河道掘削）

河道掘削の進捗状況について

- ◇ 令和2年7月豪雨以降、球磨川河道内の掘削を行っており、令和7年11月末現在約260万m³を掘削しました。
- ◇ 今後も、球磨川河道内の掘削を継続して行なっていきます。



【河川事業の復旧状況】(遊水地・引堤事業)

遊水地・引堤事業について

- ◇ 遊水地、引堤について、県及び関係市町村と連携を図ったうえで対象となる各地区で説明会等を令和3年2月から順次開催しています。
- (4市町村計48回開催 ※令和7年11月末現在)
- ◇ 説明会にて事業説明及び現地立ち入りの説明を行い、了解いただいた地区から順次現地調査(測量等)、用地調査・用地協議を実施しています。
- ◇ 令和5年度より、相良村柳瀬地区で遊水地工事、球磨村渡地区で引堤工事に着手しました。
- ◇ 令和6年8月より、球磨村渡地区、令和7年9月より、人吉市中神地区で遊水地工事に着手しました。

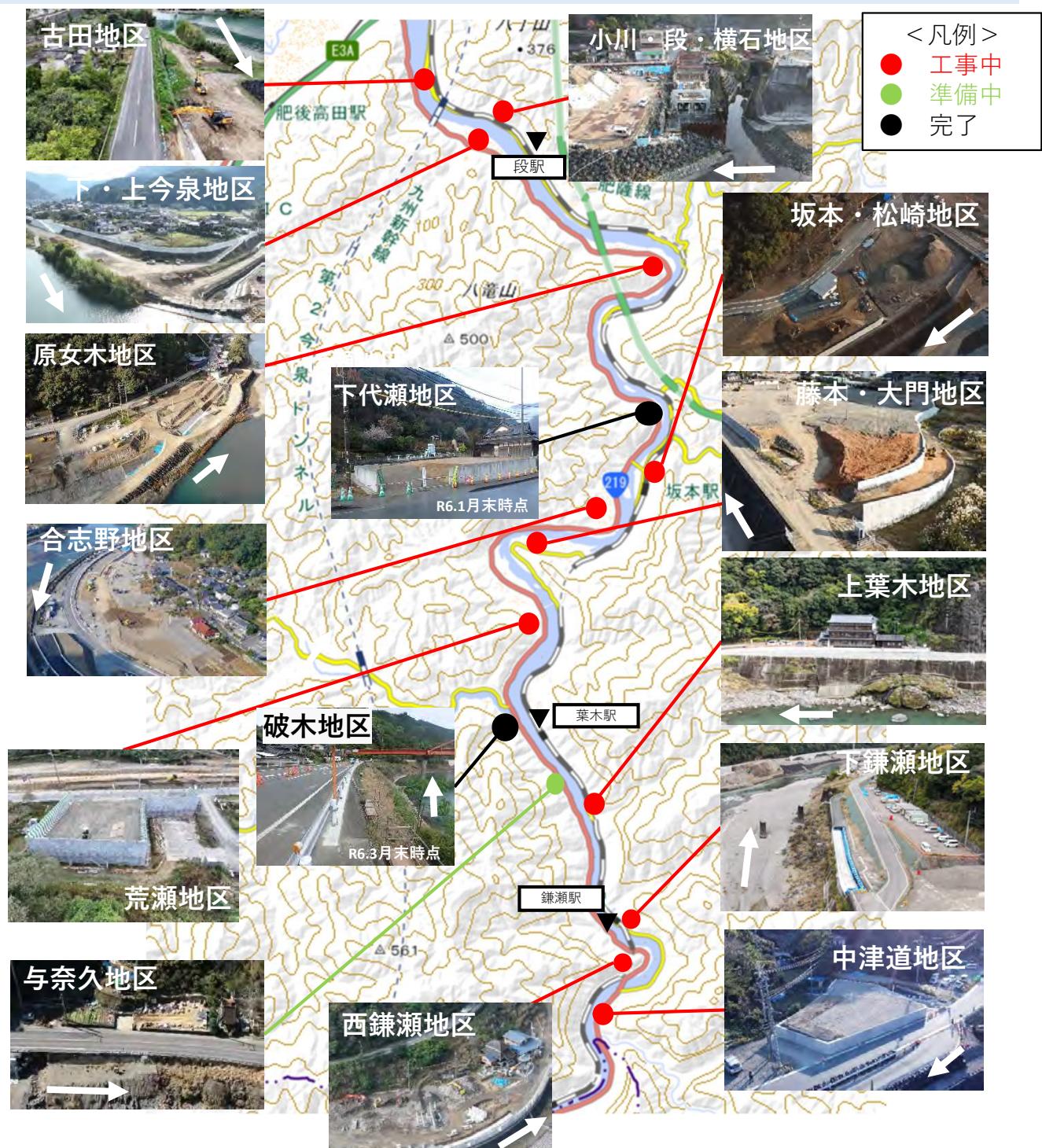


【河川事業の復旧状況】（輪中堤・宅地かさ上げ事業）1／2

輪中堤・宅地かさ上げ事業について

- ◇ 輪中堤・宅地かさ上げについて、県及び関係市町村と連携を図ったうえで、対象となる各地区で事業説明会等を令和3年3月から順次開催（3市町村計356回開催※令和7年11月末現在）し、施工計画や事業スケジュール、宅地かさ上げ事業に係る補償等について説明をしています。
 - ◇ 八代市、球磨村、芦北町、全31箇所（八代市：15箇所、芦北町：5箇所、球磨村：11箇所）のうち29箇所で、輪中堤・宅地かさ上げ工事に着手し、うち7箇所で工事が完了しています。

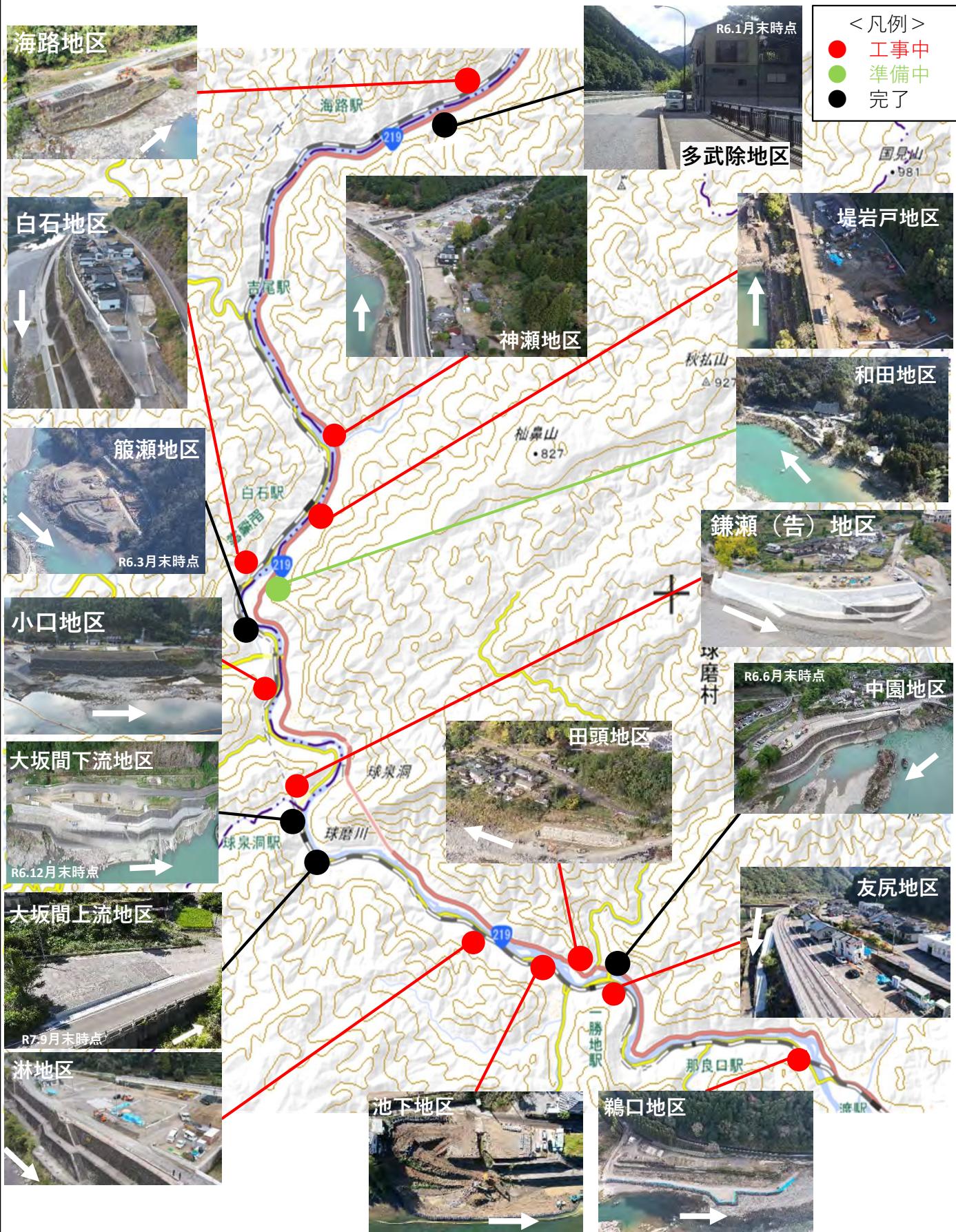
＜令和7年11月末時点の輪中堤・宅地かさ上げ工事実施箇所＞（八代市）



※この地図は国土地理院の地理院地図に加筆したものである。

【河川事業の復旧状況】（輪中堤・宅地かさ上げ事業）2/2

<令和7年11月末時点の輪中堤・宅地かさ上げ工事実施箇所>（芦北町・球磨村）



※この地図は国土地理院の地理院地図に加筆したものである。

【道路事業の復旧状況】

国道219号（八代市渡町～坂本橋）が開通します。

◇ 令和2年7月豪雨により被災した国道219号のうち（八代市渡町～坂本橋）の嵩上げ工事が完成し、一般車両の通行が可能となります。現在は、令和8年2月14日の開通に向け、令和7年12月より舗装工事を実施しております。

○国道219号（八代市渡町～坂本橋）全面通行止め解除区間



○国道219号（瀬高地区・坂本地區）工事状況

〈瀬高地区〉



〈坂本地區〉



【道路事業の復旧状況】

国道219号の工事状況について

◇国道219号の荒瀬・川嶽・伊高瀬・神瀬地区においては、擁壁工事が完了している箇所から、嵩上げ工事を行っております。

生活道路及び工事用車両の通行確保のため、片側交互通行で規制しながら工事を進めております。

(荒瀬地区)



(伊高瀬地区)



(川嶽地区)



(神瀬地区)



【球磨川流域橋梁の復旧状況】

沖鶴橋・天狗橋・松本橋が完成しました

◇ 令和7年3月16日に球磨村道沖鶴線沖鶴橋の完成式典を開催しました。式典当日は、亀崎熊本県副知事、地元選出の国会議員、地元自治体をはじめ、地元関係者工事関係者など約70名の方々にご出席いただきました。



沖鶴橋 引継ぎ



沖鶴橋 テープカット

◇ 令和7年11月15日に人吉市道中神大柿線天狗橋の完成式典と開通記念イベントを開催し、地域住民やアニメのファンから完成の喜びを分かち合いました。

完成式典は人吉市立西瀬小学校の体育館で行い、式典当日には金子国土交通大臣、木村熊本県知事など約70名の方々にご出席いただきました。



天狗橋 引継ぎ



天狗橋 開通記念イベント

◇ 令和7年11月29日に球磨村道松本大坂間線松本橋の完成式典を開催しました。

球磨村立清流学園の体育館で完成式典を開催し、式典当日には金子国土交通大臣、亀崎熊本県副知事など約70名の方々にご出席いただきました。



松本橋 引継ぎ



松本橋 渡り初め

◇ これにより令和2年7月豪雨により流失した橋梁10橋のうち4橋が完成しました。

【球磨川流域橋梁の進捗状況】

令和8年2月14日に坂本橋（橋長156m）が完成します

◇ 令和4年度に着工をしました坂本橋は令和8年2月14日に完成します。坂本橋は流失した坂本橋と同じ橋種のトラス桁橋で流失した位置から上流側約150mの位置で復旧しました。



坂本橋の工事進捗状況

神瀬橋の上部工架設着手と橋梁復旧について

◇ 令和5年度に着工をしました神瀬橋は令和8年1月17日に上部工の架設に着手します。これにより、令和2年7月豪雨により被災した橋梁10橋のうち9橋が着手することになります。

◇ 鎌瀬橋は上部工の架設が完了し床版工事を推進中です。相良橋は上部工を推進中です。



神瀬橋の工事状況



鎌瀬橋の工事状況



相良橋の工事状況

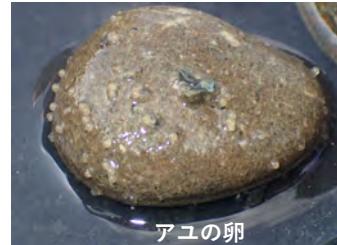
【球磨川水系かわまちづくり～河川空間におけるにぎわい創出～】

「令和2年7月豪雨からの復旧・復興事業」と合わせて、地域と連携した「かわまちづくり」により良好な河川空間の形成による賑わいの創出を進めています。

新萩原橋周辺地区

遙拝八の字広場では、キャンプや水遊び、イベント等で活発な利用がされており、八代市とともに賑わいの創出を進めます。また安全に川を楽しめるよう川遊びの際にライフジacketの着用を推進しています。

八の字堰の整備により再生された瀬において、毎年鮎の産卵が確認されています。引き続き良好な河川環境の創出・保全に向け取り組んでいきます。



坂本地區

道の駅さかもとの再整備に向けたかさ上げ工事を進めています。

また、荒瀬ダムボートハウス跡地の坂路整備に着手し、完成に向け進めています。



人吉地区

人吉市のまちづくりと連携し、青井阿蘇神社地区等における護岸等の整備検討を進めています。また、人吉市の社会実験と合わせて「MIZBERING人吉会議」が開催され、まちづくりと流域治水の相互の担い手が取組みや想いを共有しました。



青井阿蘇神社地区社会実験(人吉市)



【令和7年復興に向けての取り組み状況】

◇ 流域の復旧・復興に向けたハード・ソフト対策を引き続き進め、にぎわい創出にも取り組んでいきます。

月日	カテゴリー	取り組み内容
1月20日	その他	球磨川かわづくりデザイン検討会 開催
1月26日	道路復旧	球磨川流域橋梁（松本橋、相良橋）上部工架設着手
2月6日	道路復旧	球磨川流域橋梁（天狗橋）上部工架設着手
2月18日	その他	第9回 球磨川・八代地区（新萩原橋周辺・坂本）かわまちづくり協議会 開催
3月2日	道路復旧	球磨川流域橋梁（鎌瀬橋）アーチ部閉合
3月16日	道路復旧	沖鶴橋 新橋架替 完成
5月21日	防災	令和7年度における防災関連会議 開催
5月21日	防災	球磨川流域タイムライン（深化）検討会 開催
6月5日	治水・計画	「第11回 球磨川流域治水協議会」開催
7月30日	治水・計画	「令和7年度 第1回 球磨川水系学識者懇談会」開催
9月14日	河川復旧	球磨川中神地区遊水地事業着工式 開催
10月26日	その他	MIZBERING人吉会議 開催
11月15日	道路復旧	天狗橋 新橋架替 完成
11月29日	道路復旧	松本橋 新橋架替 完成

説明会及び懇談会・河川環境教育等の実施状況について

◇ 令和2年7月豪雨以降、八代河川国道事務所では円滑な事業進捗や住民の方への事業の理解促進に向け、事業に関する住民説明会や先行工事・AR技術を活用した現地見学会を実施しています。

また、球磨川水系緊急治水対策プロジェクトに関連して、各自治体が開催する事業説明会やまちづくり懇談会に積極的に参加することで、地域の意見をお聴きして事業に反映し、円滑な事業進捗につなげています。更に幅広い年代に球磨川流域への理解、防災意識を醸成して頂くための取り組みとして、流域の学校を対象に河川環境教育・防災教育に取り組んでいます。

各説明会等の実施状況（令和7年11月末時点）

■流域治水に関する説明会・懇談会（R3.2月～）

- ◇開催・参加回数 457回
- ◇のべ参加人数 7,327名

■河川環境教育・防災教育（R2.7月～）

- ◇開催回数 87回
- ◇のべ参加人数 4,946名



地元説明会の実施

各地区の事業進捗に合わせて、適宜事業に関する住民説明会を実施



現地見学会

住民の方への理解促進を目的とし現地見学会においてAR技術を活用



防災教育

流域内の学校や防災イベント等において浸水ドアや降雨体験等で防災教育を実施



水生生物調査

流域の小学校等と協働で河川に棲む水生生物を調査し水質を判定